

せたがやPayや東京アプリの 操作支援を行います

マイナンバーカードの連携やアプリ操作に不安のある方などを対象に、各会場に対面サポート窓口を設置し、せたがやPay区民認証(500ポイント)と東京アプリ生活応援事業ポイント(1万1000ポイント)を受給するための手続きを支援します。

対15歳以上の区内在住者で、スマートフォン操作に不安のある方

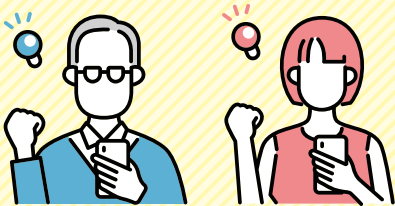
場各会場に設置する特設ブース(当日会場へ)

開設期間／月～金曜(祝・休日を除く)午前10時～午後3時

- 北沢総合支所：8月3日(月)～31日(月)
- 世田谷総合支所・烏山区民センター：9月1日(火)～30日(水)
- 玉川総合支所・砧総合支所：10月1日(木)～30日(金)

※各開設期間の終盤は、混雑が予想されます。

他利用者本人による操作が原則です。暗証番号・パスワードの代行入力は行いません。



せたがやPayアプリのインストールはこちら▶



問本窓口=操作支援受付コールセンター ☎050-3099-0329(8月から受付、午前9時～午後5時)
 せたがやPayの操作=せたがやPay事務局 ☎050-3647-3205
 東京都アプリの操作=
 東京都公式アプリ専用コールセンター ☎03-6901-7979
 区HPQ 33926

ごみを正しく出していただくために 「ふれあい指導」推進中

清掃事務所では、区民や事業者の皆さんとの対話を基本に、ごみの減量や出し方のマナー向上に取り組んでいます。

家庭のごみが大量(45ℓ袋4袋以上)に出されたり、収集曜日以外に出されたりといった不適正な事例が続いています。また、事業系有料ごみ処理券が貼付されていない事例や、区の収集を利用できる対象者ではない事業者からの排出等が見受けられるため、指導や定期的な排出状況の調査なども行っています。



問世田谷清掃事務所(世田谷・北沢)☎3425-3111 FAX3425-8381、
 玉川清掃事務所(玉川)☎3703-2638 FAX3704-7096、
 砧清掃事務所(砧・烏山)☎3290-2151 FAX3290-2171

地域ファン
づくりの場

ツクリテのLINEをはじめました!

「ツクリテ」は、地域の活動に参加してみたい方と、活動の主催者をつなぐマッチングプラットフォームです。

LINEに登録すると、地域の魅力的なイベント情報や参加を募る活動情報をチェックできます。身近な活動や関心のあるテーマから、活動に参加してみませんか。

登録はこちらから▶



問官民連携・行政手法改革担当課
 ☎5432-2040 FAX5432-3047 区HPQ 25985

情報格差解消のために！ 高齢者の方へスマホ購入費用を 最大3万円助成します



対区内に住民登録がある65歳以上(令和9年(2027年)3月31日時点)で、原則として初めてスマホを購入する方 ※そのほかにも要件あり。

申込期限／令和9年(2027年)3月12日

※予算上限に達し次第終了。

他申込みはスマホ購入後。要件や申込みに必要なものなど詳しくは、お問い合わせください。

申購入した区内指定携帯ショップでスマホを用いてオンライン手続き

問  せたがやコール 区HPQ 33096

清掃管理課と清掃・リサイクル推進課の 事務室が移転します

所在地

【現在】8月7日(金)まで
 梅丘分庁舎2階
 (松原6-3-5)

【移転後】8月10日(月)から
 砧清掃事務所4階
 (千歳清掃工場内、八幡山2-7-1)



問清掃管理課 ☎6304-3210 FAX6304-3341

限度額適用認定証、 限度額適用・標準負担額減額認定証の更新

国民健康保険に加入されている方で、紙の限度額適用認定証等を現在お持ちの方は、有効期限が7月31日までです。

●69歳までの方＝8月以降も紙の認定証が必要な場合は更新の申請をしてください

●70～74歳の方＝7月下旬に紙の認定証を郵送します

※交付の要件を満たさない場合を除く。

他限度額適用認定証等を医療機関等の窓口で提示すると、医療費の支払いが自己負担限度額までになります。マイナ保険証をお持ちの方は、申請や認定証は不要です。利用には保険料の支払いが滞っていないなど一定の要件があります。詳しくは、お問い合わせください。

問国保・年金課保険給付 ☎5432-2349 FAX5432-3038 区HPQ 25455

せたがやハイライト

世田谷区の「今」を写した写真とともに、イベントの模様や区政の新たな動きなどの話題をお届けします。

第47回せたがやふるさと 区民まつりを開催しました

世田谷の夏の風物詩が、JRA馬事公苑・けやき広場を会場に開催されました。ふるさと物産展やステージイベントなど多彩な催しが行われ、多くの来場者でにぎわいました。

